

SANcHu

徳之島町立山中学校学校だより 令和3年5月31日

- Shine 【少人数の良さを生かす。生徒がきらり輝く教育】
- Area 【地域の人や自然を生かす。地域に根ざした学校】
- Never give up 【ひたむきに努力する教師と生徒】

読解力（要約する力）を育てる「ST」

舞田 裕二

子どもたちの読解力の育成を目指して、今年度から「ST」の取組を始めました。「ST」とは、Summary Timeの略で文字どおり、「要約の時間」のことです。「よみとき新聞ワークシート（理想科学工業（株）」を用いて、4つの記事から1つを選び、5W1H（いつ、どこで、だれが、何を、どのように、なぜ）の視点から要約し、最後に、自分の感想や意見・理由等を書いていきます。わずか10分ほどの時間ですが、これを続けていくことで、子どもたちの読解力（要約力）が育っていくことを期待しています。

さて、現在、「ドラゴン桜」というドラマが放送されています。13年前にも放送され、新たな物語が始まりました。前回の放送時、自分も高校生ならば、勉強に対する考え方や向き合い方、仕方が変わっていたかもしれないと思ったことを記憶していますが、今回も若いときのエネルギーやバイタリティには感心させられるものがあります。自分も若ければ...と。

ドラマは毎回、波乱の展開の中に、学習をする上で大切である適度な競争心、友への思いやり、集団で学ぶ大切さなどメッセージにあふれています。その中で、第6話の「夢を諦めるな！大切な友のために戦え！」の一つのテーマは「読解力」で、これは、中学生にも大いに参考にしたい内容でした。

〔ドラマの一場面から〕「読解とは、作者が言いたいことは何なのかを理解し要約する（簡潔にまとめる）ことである。これは、幼い頃にどれだけ本に触れたかで決まるものであり、親の読み聞かせや本を読む、物を調べるなどが幼いことから日常化してきた者ほど読解力がある。」

この読解力を学ぶために登場した国語の先生曰く、「読解力とは文章の構造を知ること。国語は科学、建築学である。文章は、言いたいことは一つ。作者は、手を変え品を変え建築学に則って文章を（読者に訴えるために）言い換えている。読解＝要約とは、文章を単に読むことではなく頭の中で構造化すること。」

この後、生徒たちは、①時系列順に要約することや②主語述語で要約する方法などを学び、少しずつ要約する力が身に付いていることに自信を感じていました

読解（要約）の方法・ポイント・・・読解力は学ぶ力をアップする力

- ※ 同等関係（言い換え） 具体的＝抽象的 ◎ 全教科に大切な力
- 「つまり、例えば、要するに、いわば、すなわち、言い換えれば」で繋ぐ文章
- ・数学・・・与えられた式を展開し、与えられた文章を数字に変換する（同値変換）
公式を覚えても値を言い換える力がないと問題は解けない。
- ・理科、社会・・・教科書で得た知識や情報を設問に合致する形で言い換える。
- ・国語、英語は言い換える力を使って理解する。
- ※ 対比関係（それに対して） 「ところが、しかし」で繋がる文章
- ※ 因果関係（結果→原因、原因→結果）

学習には、個々のモチベーションが大切ですが、一方で、学ぶノウハウ（ここでは、言い換える力＝思考力・判断力・表現力）が大事であることを改めて感じました。もちろん、それを中学生も毎日の授業で学んでいます。どこまで自分に落とし込めるかが、学びの鍵になります。いわゆる「学びに向かう力、人間性」というこれからの求められる資質・能力の一つです。

学びの必要性、学ぶ上での自己有用感、自己肯定感など、もっともっと、これからの自分に夢を抱き、自分の可能性を追い求めてほしい。学びが日常化してほしい。この願いで、「ST」に取り組んでいきます。

避難訓練（津波）

5月12日（水）に地震による津波を想定した避難訓練を実施しました。天候不良のため、里公民館（標高29m）までの避難訓練はできませんでした。DVDを活用し地震の二次災害（火災）の恐ろしさや対策等について学びを深めることができました。また、阪神淡路大震災を直接体験された、盛山宜子講師の体験談に、生徒たちは改めて地震の恐ろしさや身を守る方法について考える良い機会となりました。

山中学校では、津波対策の一次避難場所を「里公民館」としております。万一の際は、里公民館に避難しますので、お知りおきください。



新入生

紹介

- 1 趣味・特技
- 2 好きな教科
- 3 学校生科の抱負



<p>永長 美那登 (ながおさ みなと)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 釣り 2. 数学 3. できなかったことを最後までやり遂げる。 	<p>松村 翔太郎 (まつむら しょうたろう)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 映画・水泳 2. 数学 3. みんなと仲良く、楽しく過ごせる1年間 	<p>元 翔空 (もと とあ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 釣り、ゲーム 2. 体育 3. テストを頑張る。 	<p>高野 麻鈴 (たかの まりん)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アニメを見る。 2. 美術 3. 中学校で学ぶことをたくさん身につける。みんなと仲良くする。
---	--	---	--

令和3年度は4名の生徒が入学しました。先輩方や先生方の優しいリードのおかげで、学校生活にも慣れ日々、勉強やスポーツ、生徒会活動等に励んでいます。毎日明るく元気に過ごしています。

北部散策・生徒会レクリエーション

4月30日（金）に3年に1度の「徳之島北部散策及び生徒会レクリエーション」を手々小中学校と合同で実施しました。当日は、天候にも恵まれ汗ばむ陽気でしたが、生徒7名と引率者4名で、片道約8kmの道のりを約90分かけて徒歩で移動しました。

対面式を終えた後、手々小中学校の児童生徒の皆さんの「われんきゃガイド」で、手々地区の散策を行いました。昼食もみんなで仲良く楽しくいただきました。交流を深める貴重な時間となりました。

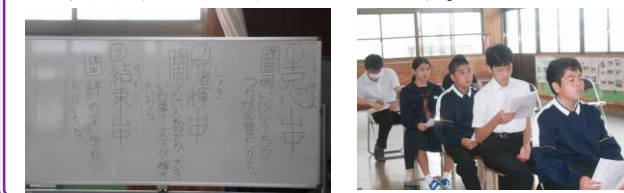


生徒総会が開催されました

5月8日（土）に生徒総会を開催しました。会の中では、前年度の活動・会計報告や本年度の活動・予算案について説明と承認がなされました。

また、今年度の生徒会のスローガンについても話し合いが行われ「克心山中」「こくしんさんちゅう」に決まりました。全生徒が「自分の弱い心に克つ」ち、より良い山中学校にしていこうという決意が込められています。

校訓の「克己」の達成にも繋がると思いますので師弟同行で取り組んで参ります。



<6月の主な行事>

- 2日（水） 不審者対応訓練（6校時）
- 4日（金） 租税教室（5校時） 教育相談（6校時）
- 8日（火）～9日（水） 大島地区総合体育大会
- 10日（木） ハイビスカス号
- 12日（土） 結い学習
- 15日（月）～24日（木） 家庭学習強調週間
- 15日（火） 高校説明会（5～6校時）
- 17日（木） 伝統芸能（5校時） 生徒会専門部（6校時）
- 18日（金） 結い学習
- 20日（日） ボランティア清掃
- 23日（水）～25日（金） 1学期期末テスト
- 25日（金） 伝統芸能（6校時）
- 30日（水） 薬物乱用防止教室（6校時）